

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/11/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.41	-0.03
JPY/THB	0.2072	0.0012
USD/JPY	156.41	-1.06
EUR/THB	37.33	-0.06
EUR/USD	1.1513	-0.0015
USD/CNH	7.105	-0.012
SGD/THB	24.80	-0.01
AUD/THB	20.92	0.03
USD/INR	89.41	0.70
USD Index	100.18	0.02

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	4,079.5	19.5
WTI (Oil)	58.06	-1.08
Copper	10,777.5	39.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,254.40	-27.41
NIKKEI (JP)	48,625.88	-1198.06
DOW (US)	46,245.41	493.15
S&P500 (US)	6,602.99	64.23
SHCOMP (CN)	3,834.89	-96.16
DAX(GER)	23,091.87	-186.98

Bond

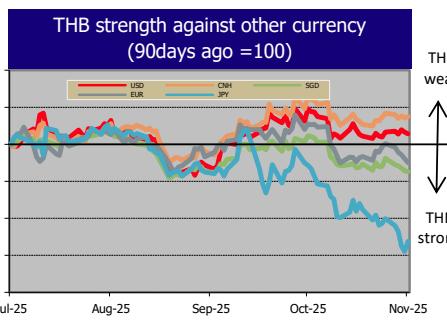
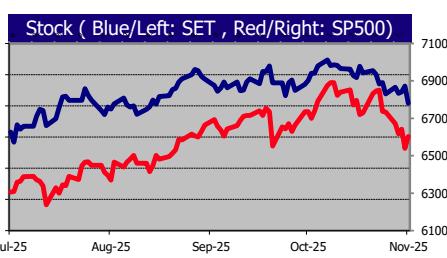
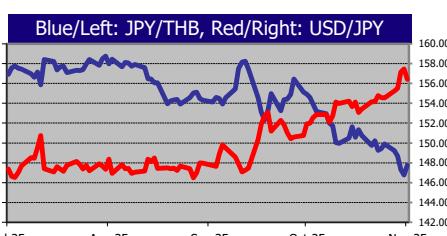
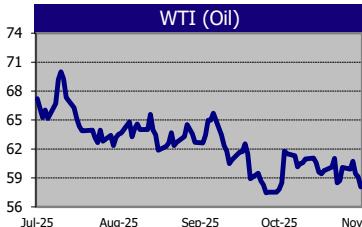
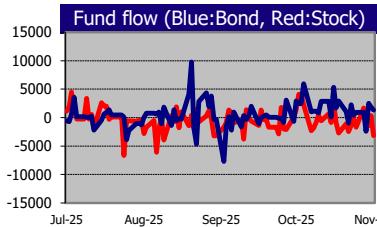
	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.422	-0.014
10Y (THB)	1.712	-0.014
5Y (USD)	3.621	-0.024
10Y (USD)	4.063	-0.021

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(3,186)	-3544.2
Bond net flow	1,314	-506.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルバーツ

21日(金)ドルバーツは32.40バーツ台前半で取引を開始すると欧州時間までドル買い優勢の地合いとなり32.50バーツ台前半まで上昇。NY時間に入りNY連銀のウィリアムズ総裁から近いうちに再び利下げを行う余地がある旨の発言があると、32.40バーツ台前半まで下落。その後一時32.30バーツ台後半まで反発するも再び押し戻され、32.40バーツちょうど付近で取引終了。

●ドル円その他

21日(金)のドル円は、157円台半ばでオープン。片山財務相の「為替介入は選択肢と考えられる」との牽制発言を受けて小幅に下落。その後は、高市首相から国債発行額が昨年度を下回る見込みが発表されるも反応は限定的、157円台前半での小動きとなり、結局そのままの水準で欧州時間に渡った。欧州時間はやや円が強含み、156円台半ばでNY市場に渡ると、午前中に発表された米11月ミシガン大学消費者マインド指数が過去最低水準となると、156円台前半まで売られた。しかしその後は下げ渋り、156円台半ばまで戻すと、午後は週末を控える中156円台半ばでの推移が続き、そのままの水準で取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

本日で11月も最終週に入ったわけであるが、今のところ今月のドルバーツは32バーツ台前半から同半ばのレンジ内での推移に留まっており、値幅は非常に小さいものとなっている。ただ、米政府機関閉鎖の解消、それに伴う米経済指標の発表再開、タカ派的な意見が目立った10月FOMCの議事要旨、9月分の米雇用統計公表等、新規材料に乏しかったかと言わるとそうではない。前述のイベントを経て次回FOMCにおける利下げ織り込みも大きく上下することになったが、ドルバーツは方向感に乏しい推移に留まっている。このような状況もあってか、22日(土)にウィタイ・タイ中銀総裁からバーツ安に対する懸念、及び次回金融政策委員会(MPC)における利下げ可能性についての言及が確認された。外部要因では動きにくくなったドルバーツ相場を、タイ国内から方向付けようということだろうか。次回MPCは来月17日(水)に予定されている。今後のタイ中銀と市場とのコミュニケーションに注目しておきたい。(未廣)